



女  
舞  
士

お  
お  
ん

まんじゅうらう

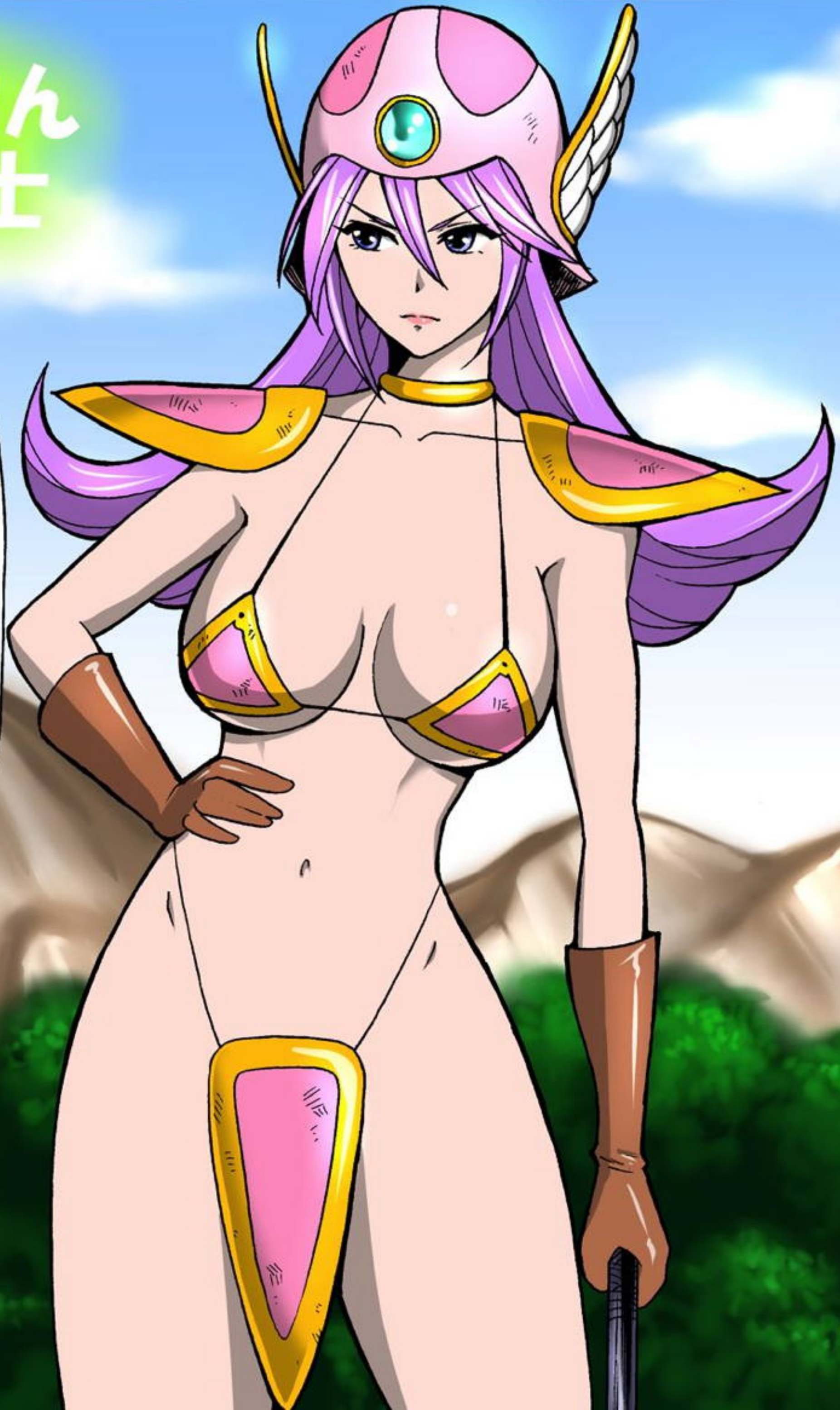




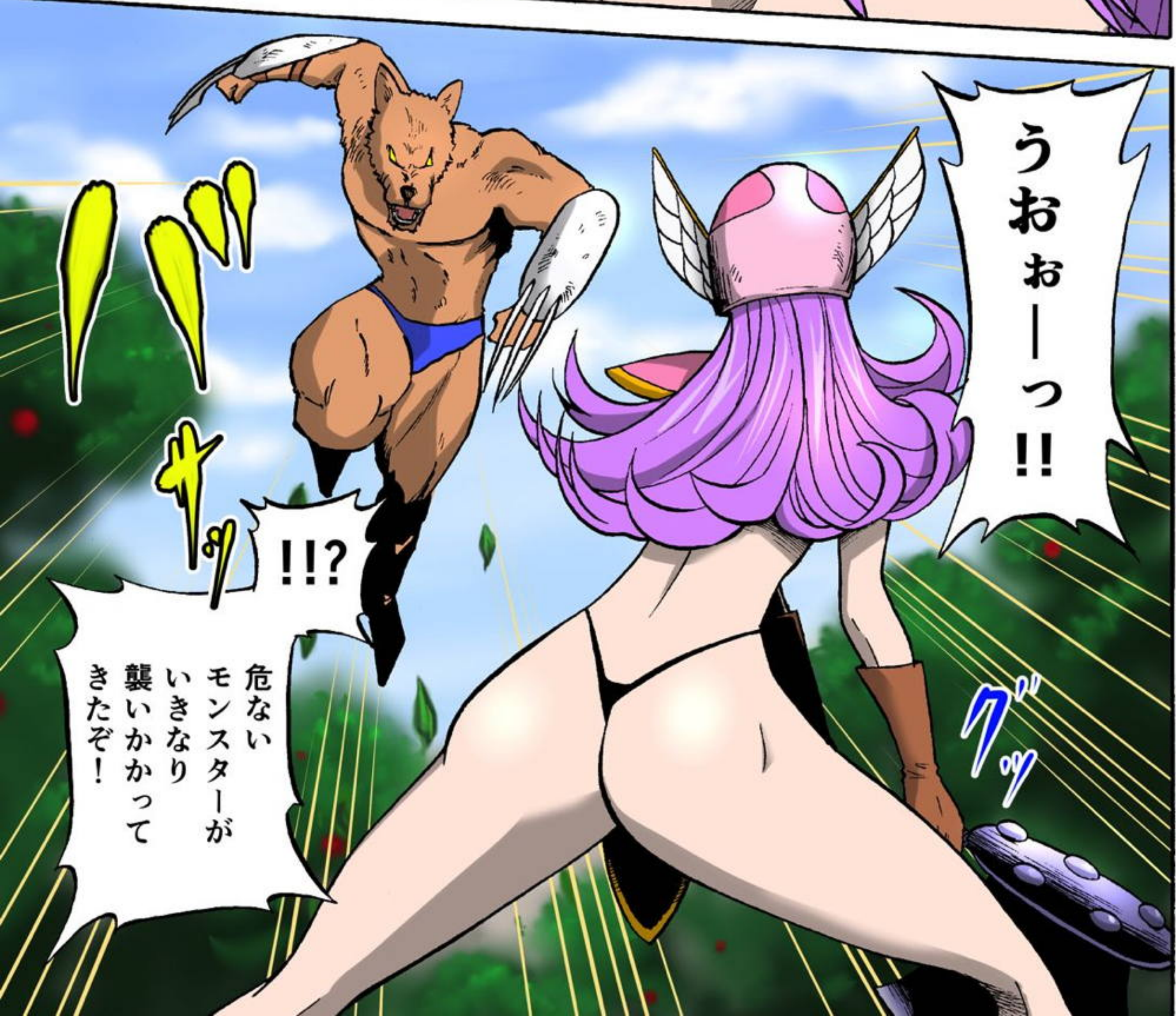
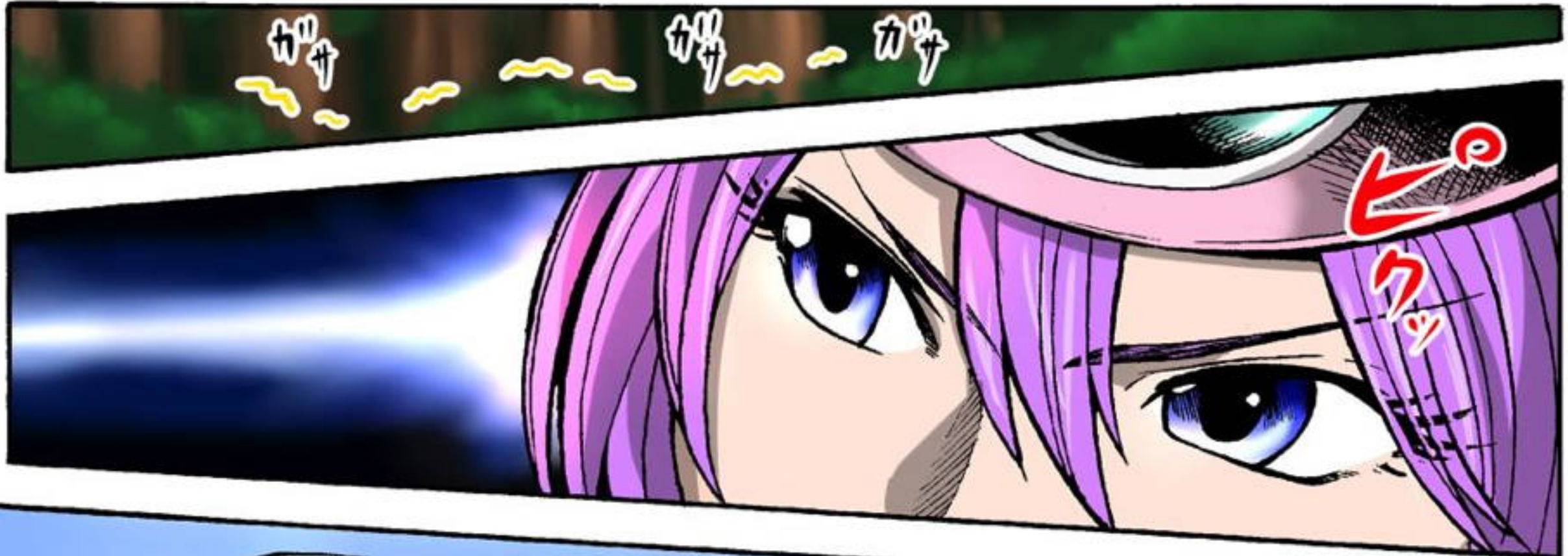
# やんやん 女戦士

お!? なかなか  
イイ女じゃねーか?

そうだね  
ア・レに決めよう!





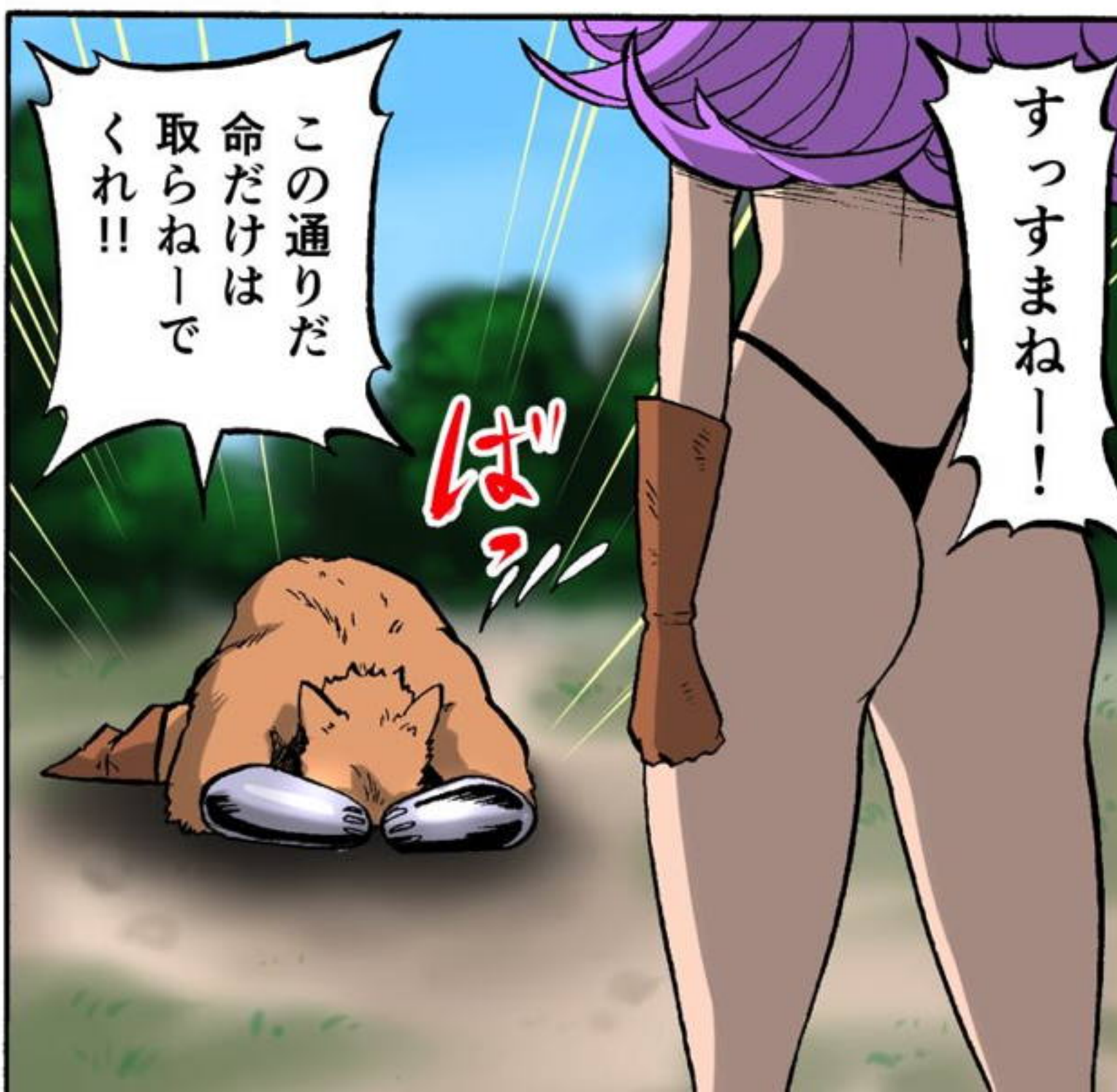
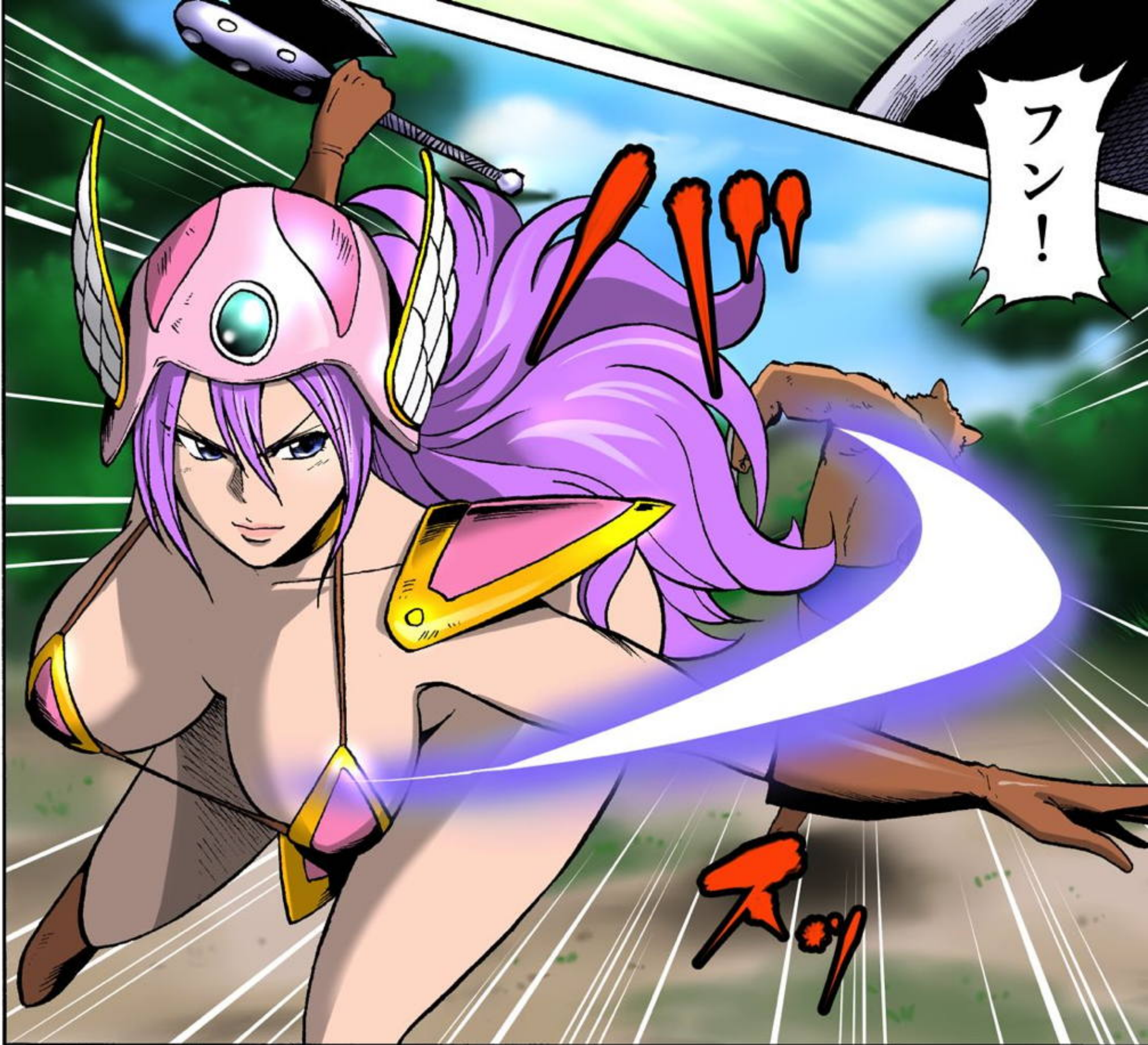


危ない  
モンスターが  
いきなり  
襲いかかって  
きたぞ!

うおおーっ!!

!!!?





ひっひえー!!  
爪が全部  
折られ  
ちまったー!!





私は誇り高き戦士だ...

貴様のような弱い者は殺さない...



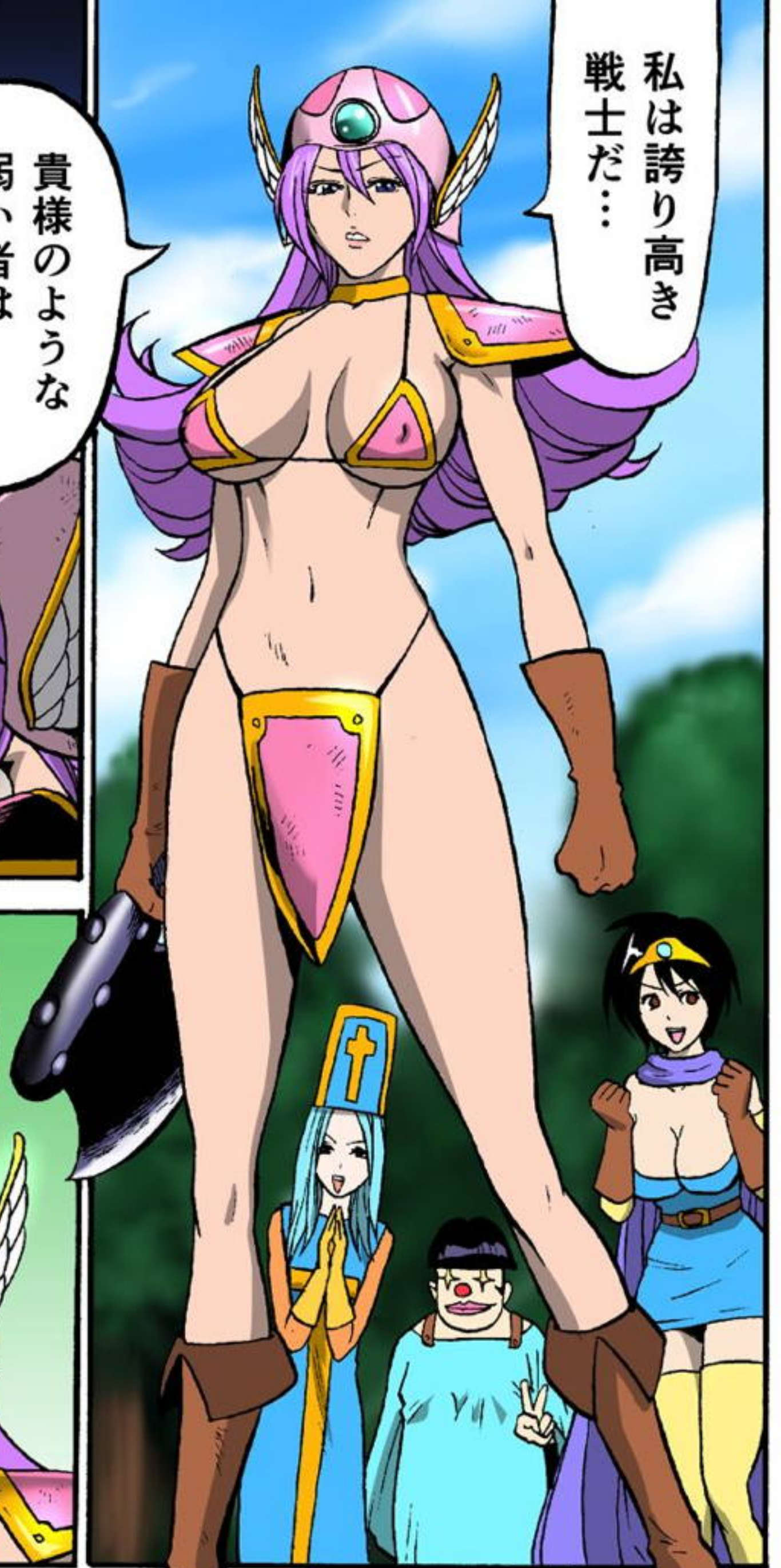
行くがいい

あんがとよー！



さすがは戦士さんこれからも頼りにしていますよ

ああ任せてくれ



私は酒場へ寄ってからのするでしょう...



戦士さん

私達先に宿屋へ行っていただけますけどどうします？





この酒は 一体...何て ...名だ...?



ヒツヒツヒ  
思ったより簡単に  
捕まえることが  
出来たね サタトシ

そうだな サタアキ  
これくらいのも体なら  
ちようどいいだろうぜ  
イヒヒヒヒ...

!!!

ん  
う...

くっ  
この縄をほどけ  
私に一体  
何の用だ!?

ググ

ここは  
どこだ!?  
お前たちは  
何者だ!?

おっと  
ようやく  
お目覚めかい?

そいつは  
無理だ  
お前には  
どうしても  
やってもら  
うことが  
ある

そいつは...





父ちゃんが  
言ってた

パフパフって  
気持ちよくなって  
元気になるん  
だって…



パフパフ  
させろっ!!

何っ!?



何て破廉恥な!  
私が子供相手に  
ましてや  
モンスターなどに  
そのようなこと…!



うるさい  
さっさと  
やらせろ!



ひっ  
ひゃあ!!



…どうだい  
サタトシ  
気持ちいい?

ちゅほ  
ちゅほ





よし  
なら次は  
オレの番だ



うーん、よく  
わかんねえや

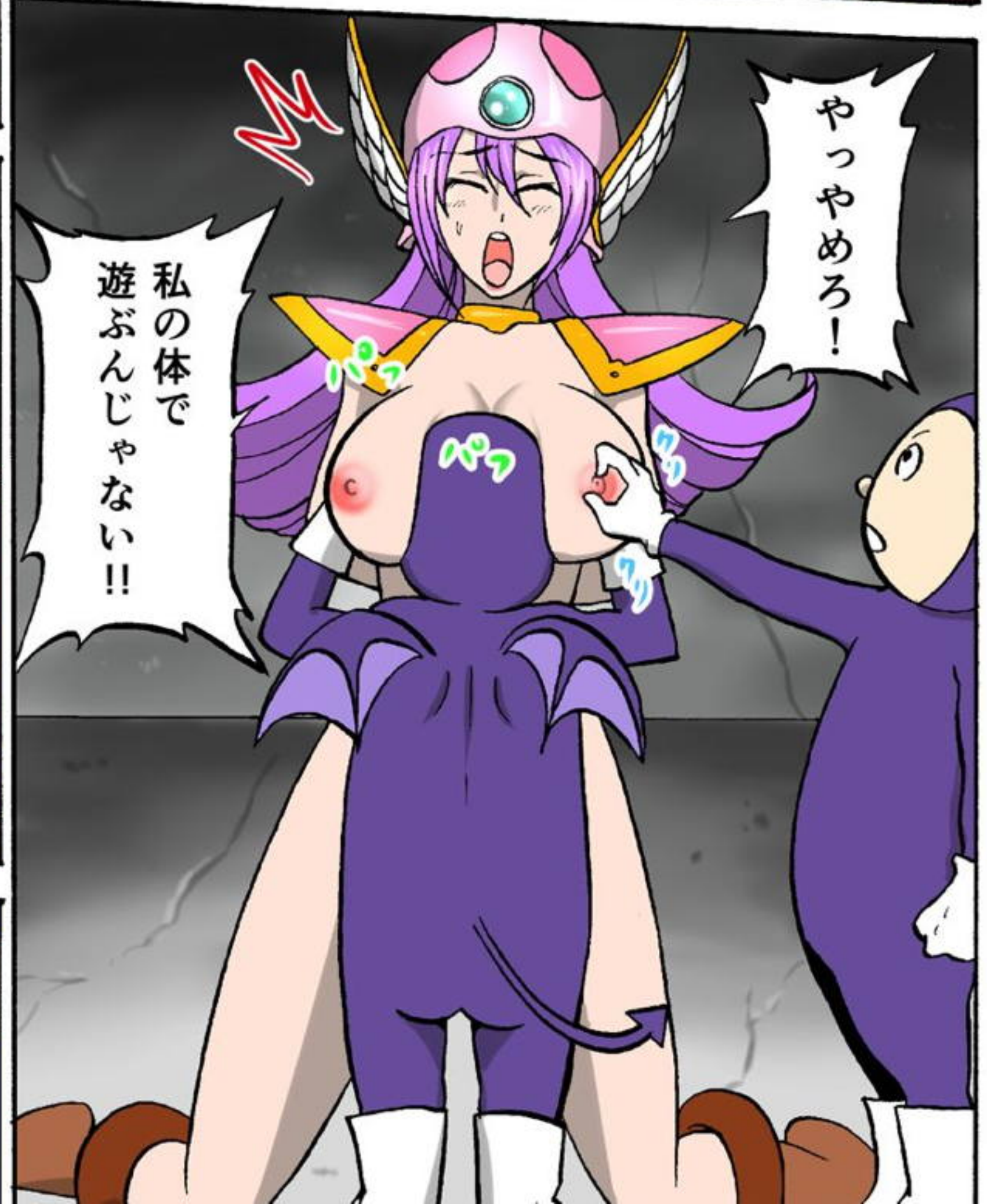


…確かに  
フワフワ  
スベスベだけど  
思ってたのと  
違うな…



おい人間  
縄ほどいて  
やっから  
行っていいぞ

おいら達も  
行こうぜ…



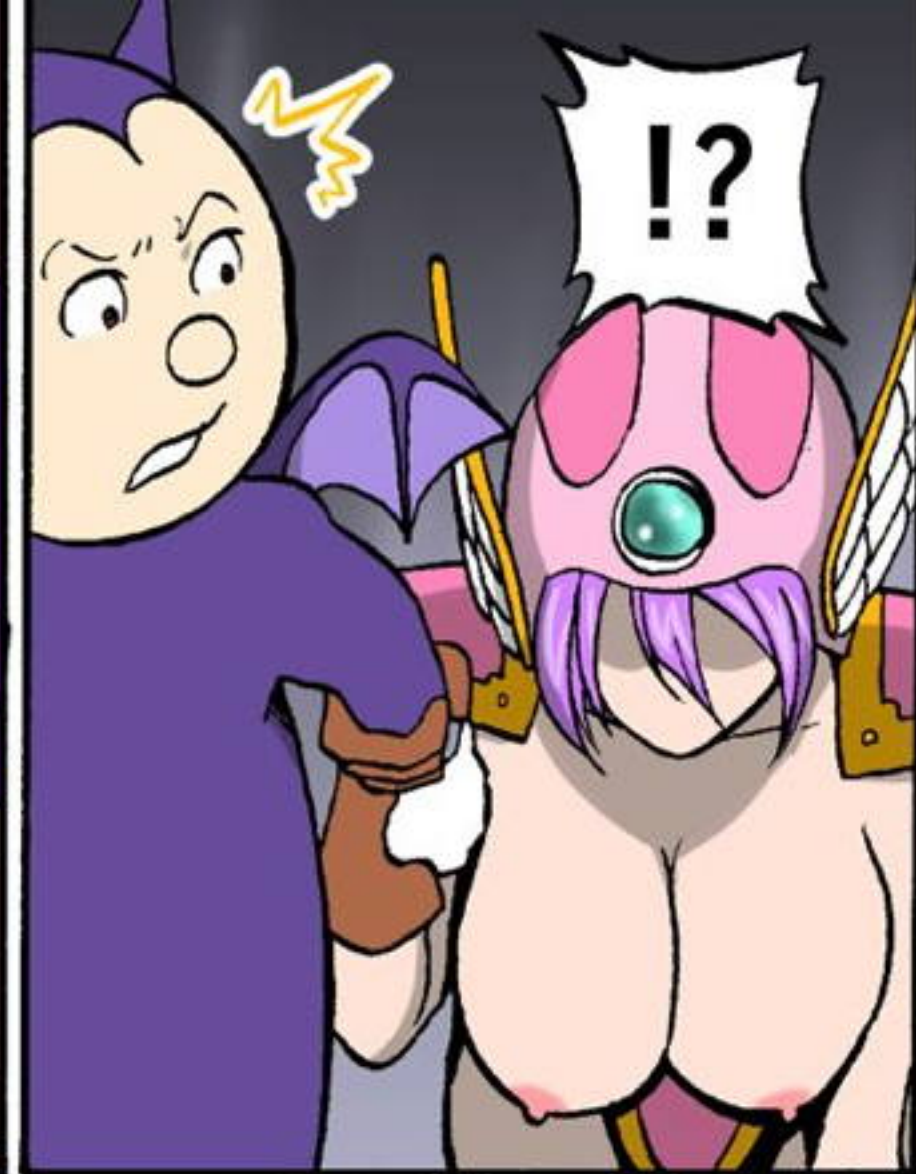
私の体で  
遊ぶんじゃない!!

やっやめろ!



アウッ





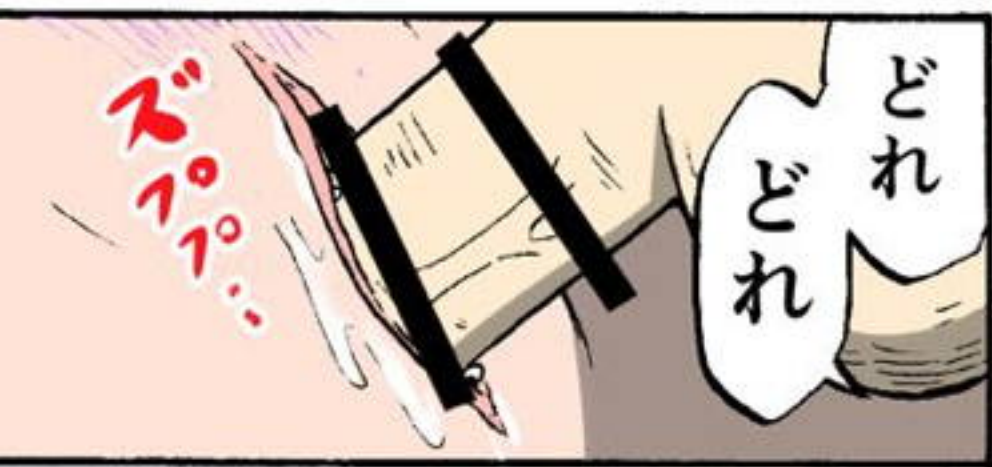
























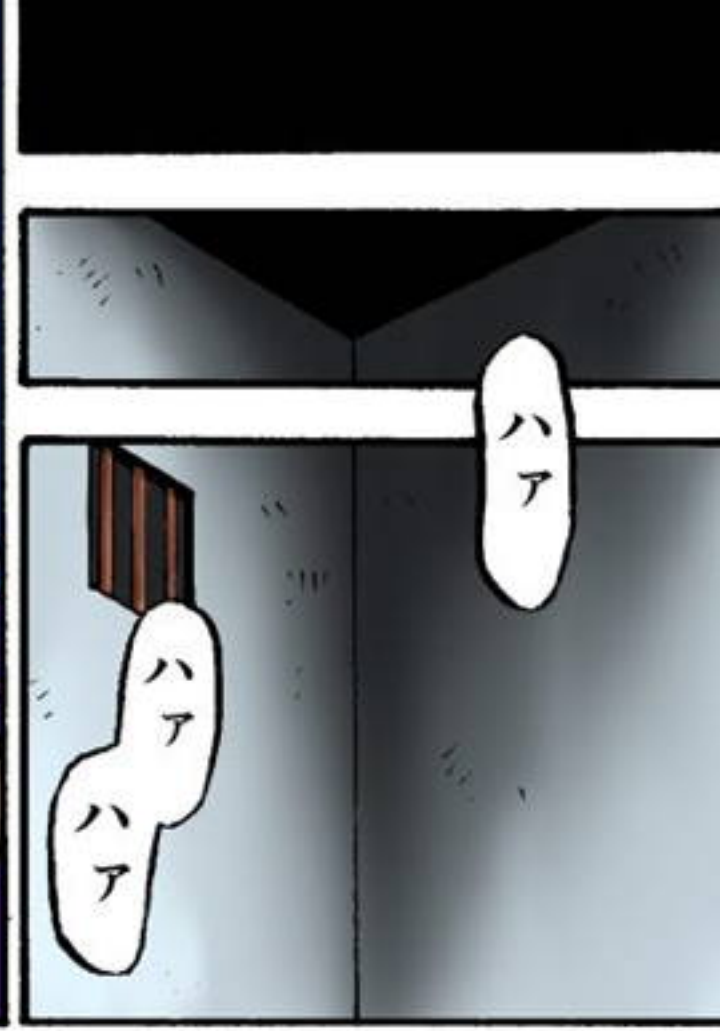
しかし見ろよ  
人間ってのは  
本当変な  
生物だよな

シヤッ



うん…

もう  
いいかげん  
出しきったな



ハア

ハア  
ハア



たった数時間で  
こんなに変わっちまい  
やがった

ああん、もっとお



やめれ!

きやん!



ゴウ  
ちや

ゴウ  
ちや



だんだん  
めんどくさく  
なってきたな

どうする  
殺す？

いや

おれ達は  
誇り高き悪魔族だ

こんな弱い人間  
殺しちゃ

可哀そう  
だからよ…  
ヒツヒツヒツ

お願いします…

もっと…

もっと私を  
可愛がって〜



